

2014年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	電気通信工学科						
科目名	論理回路						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	必修科目(組込みシステムコース)/必修科目(電気エネルギーコース)/必修科目(情報システムコース)						
担当者	松崎 隆哲						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理変数を利用した論理演算を理解する。(A8) ・真理値表・論理演算・カルノー図について理解し、それらを用いて論理回路を設計することができる。(A8) ・簡単な組み合わせ回路の設計手法を習得する。(B4) ・簡単な順序回路の設計手法を習得する。(B4) 						
日程と内容	4/7 導入講義 4/14 ブール代数 4/21 基本論理回路 4/28 カルノー図 5/12 真理値表とカルノー図 5/19 加算器 5/26 演習 6/2 順序回路・RSFF 6/9 DFF・順序回路の設計 6/16 カウンタの設計 6/23 3ビットカウンタ 6/30 4ビットカウンタ(1) 7/7 4ビットカウンタ(2) 7/14 総合演習 一回目 7/21 定期試験 一回目 7/28 総合演習 二回目						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	合格者によっては理解度に差があると思うが、合格者は授業の到達目標を達成しているといえる。						
反省点	演習科目として論理回路演習がセットになっており、演習を論理回路演習で実施することから、時間外学習をあまりしていないようであった。						
来年度の計画	演習課題などを工夫して、学生が時間外学習を行えるようにしていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果(授業の内容は理解できましたか:3.9、教員の説明のしかたは分かりやすかったですか:4.0、予習復習:3.7、総合評価:8.1)から、もっと学生が時間外学習に取り組むことができれば、さらに科目修得する学生が増えると思われるので、時間外に学習するための工夫が必要と思われる。						
履修登録者数	72名	定期試験 受験者数	68名	合格者数	58名	合格率	85%